わたしたちこんな活動しています

サークル紹介

名寄・三浦綾子読書会

三浦綾子の作品を語り合い、学び合う

当会は、旭川市に住みながら「氷点」や「塩狩峠」、「銃口」など多くの小説やエッセイを著した作家、三浦綾子の作品をテーマに、講演会を主催したり作品について語り合い、学び合う楽しい会です。現在、会員６人で活動しています。

三浦綾子の作品からは、著者のキリスト教信仰に裏打ちされた愛と希望、そして正義の大切さなどを自然に教えられ、会に集うたびに人生の糧をいただく気がしています。

三浦綾子の作品を読んだことのない方でも、すぐになじむことができる、肩の凝らない会です。

興味のある方は、どうぞお気軽にお越しください。

●活動日時
［例会］
２カ月に１回　13:30～15:30
［講演会］
１年に１回

●活動場所
北国雪国ふるさと交流館「雪あかり館」

●会　費
500円（例会参加時）

●連絡先
稲益　鉱二さん　090-8902-0648
北嶋　清人さん　080-3238-3610

極真会館 北海道名寄支部

「真の強さ」「真の優しさ」を模索する人生修業の場

●活動日時　毎週月・水曜日　19:00～20:30
●活動場所　スポーツセンター
●会　　費　問い合わせください
●連 絡 先　支部長　若林　慧さん　01654⑨5711

当支部は昭和60年に発足し、以来、全道大会、全国大会をはじめ各種大会で好成績を納め、現在は、小学３年生から60代まで、20人で稽古しています。

「極真会館」は、空手界で初めて直接打撃制という方式を採用し、格闘技界では「極真カラテ」の名で広く知られています。組み手は「突き」「蹴り」による打撃で相手を倒すというスタイルで、肉体的にも精神的にも非常に厳しいものですが、そうした厳しさの中で「真の強さとは」「真の優しさとは」ということを模索する人生修業の場として、道場生一同、日々稽古しています。

普段の稽古では、試合を意識したスポーツ的要素だけではなく、礼儀作法、基本稽古など武道的な要素にも重点を置いています。

格闘技は「痛い」というイメージがありますが、実は見るよりも自分で体験する方が断然面白いものです。

興味のある方は、一度見学に来てみてください。

「サークル紹介」では、市生涯学習課発行のサークル便利帳に掲載している団体を紹介しています。